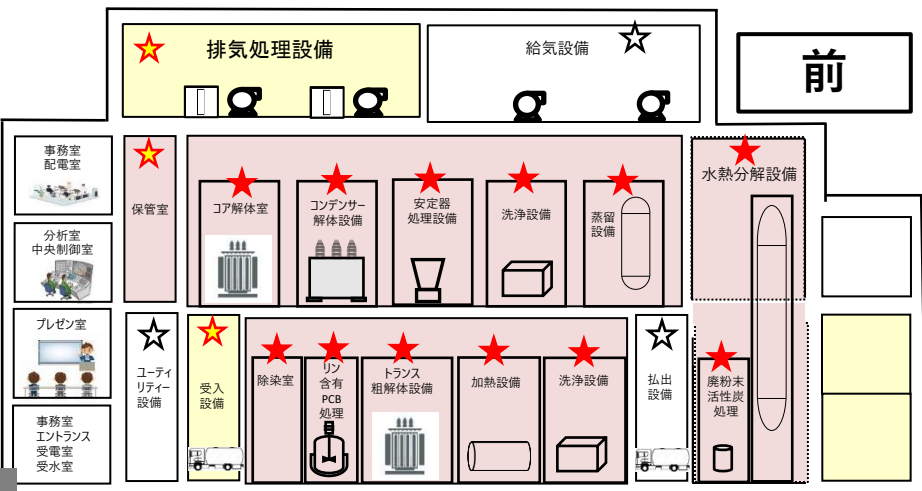


# 解体撤去のイメージ

## (1)～事前作業・プラント設備のPCB除去分別

< PCB処理施設 (イメージ) >

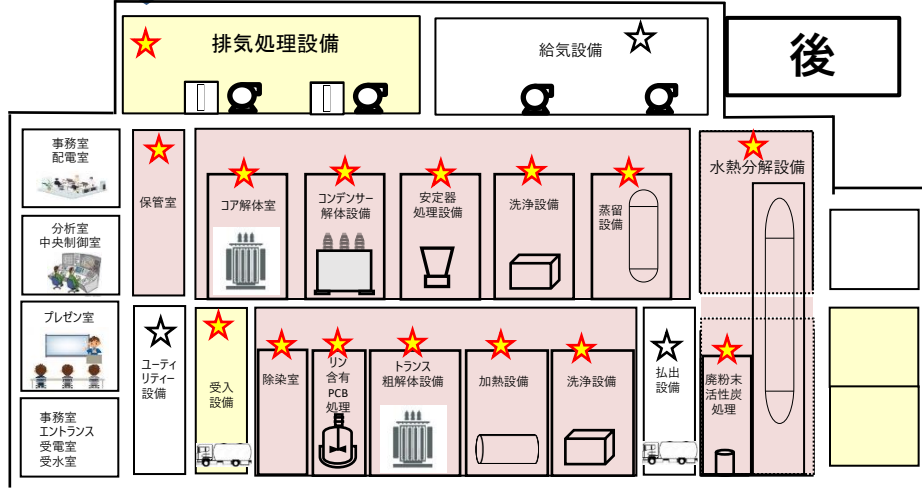


: PCBを取り扱う区域で、濃度に応じて管理する区域  
 : 一般管理区域     : 非管理区域

### 設備の最高濃度点

★ : 高濃度PCB    ★ : 解体工事着手基準以下    ☆ : PCBなし

PCBの除去、濃度の低減

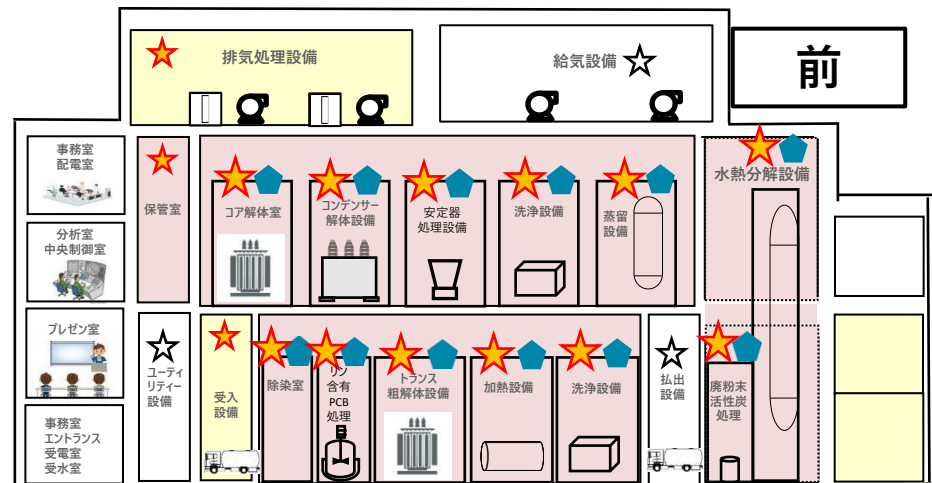


- ◆ 配管・タンク等の洗浄、設備外面の拭き取り等によりPCBの除去・濃度の低減を実施する。
- ◆ 設備内面の洗浄・拭き取り等によりプラント設備解体工事着手基準以下までPCBの除去分別を行う。
- ◆ この際、バルブ・計器類などの現場での洗浄等が困難な機器等については、洗浄設備や水熱分解設備等を稼働させて処理する。
- ◆ 解体工事着手基準を満たさない設備・機器等が生じた場合には、作業環境・周辺環境に対する所定の安全対策を取って解体する。
- ◆ 作業環境中のPCB濃度とPCB付着レベルの結果に基づき、解体撤去管理レベルを決定する。更にそれに応じた保護具の選定をする。

# 解体撤去のイメージ

## (2)～プラント設備の解体工事

< PCB処理施設 (イメージ) >



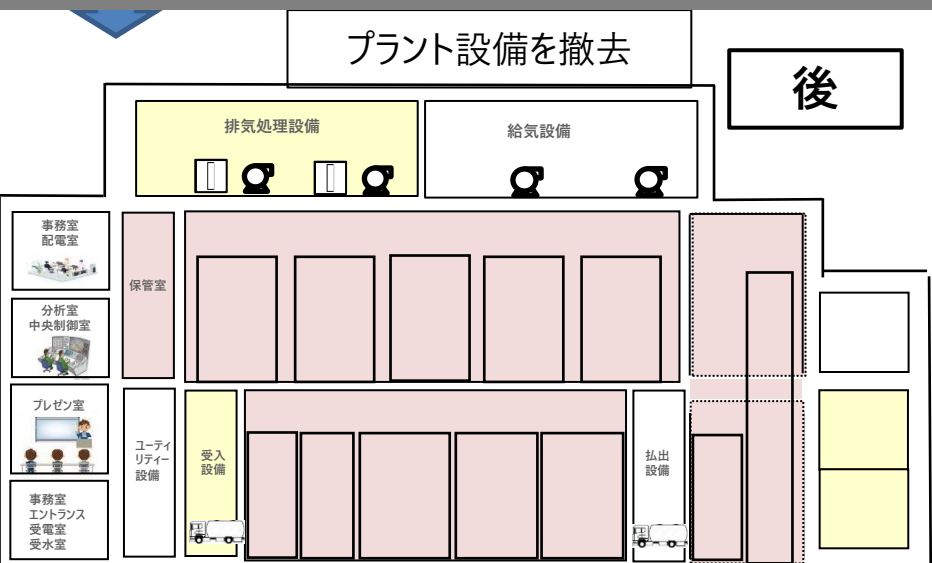
◆：解体撤去対象設備等

### 設備の最高濃度点

★：解体工事着手 基準以下

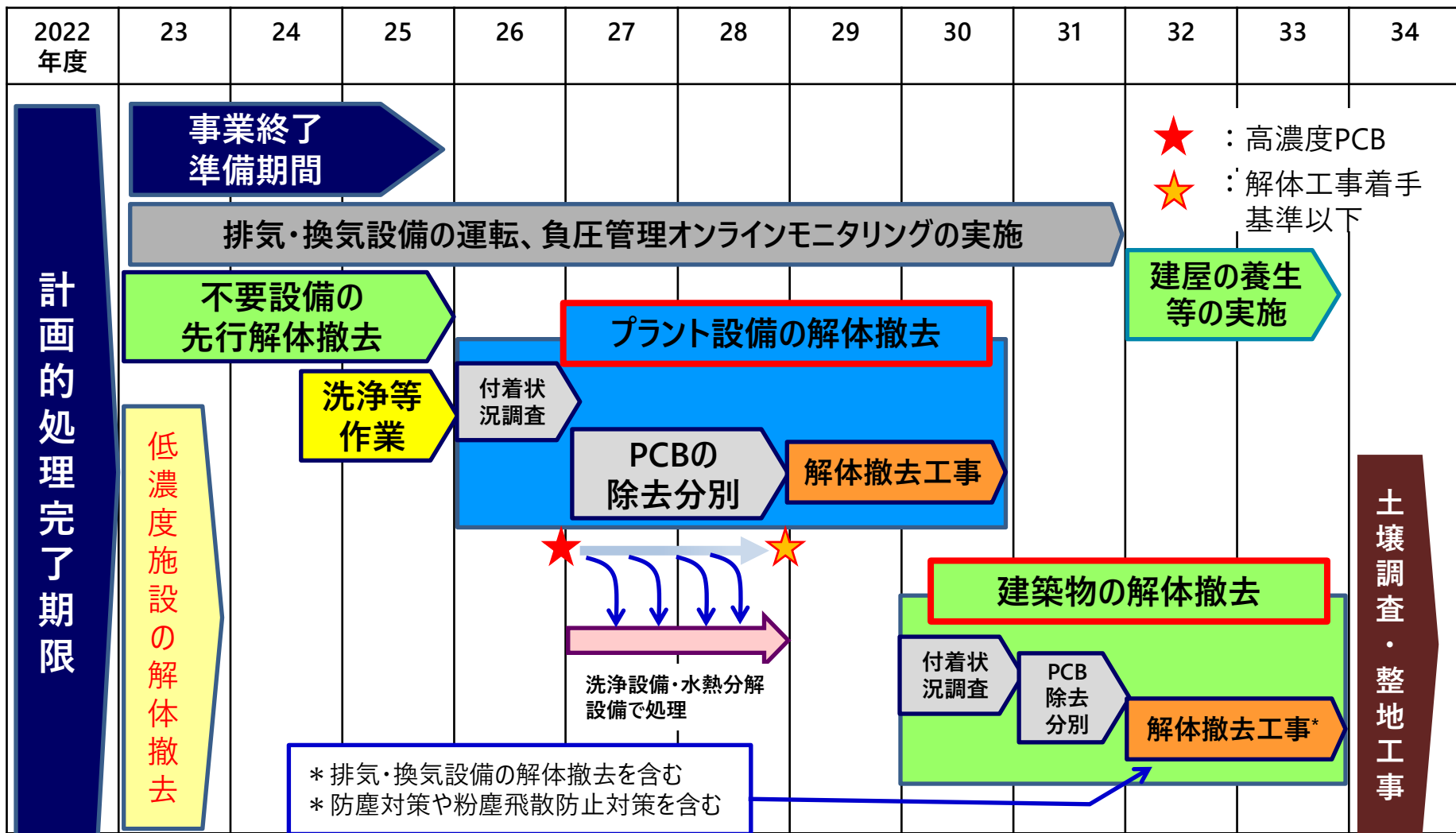
☆：PCBなし

プラント設備を撤去



- ◆ 操業時と同様に、建物の密閉性を利用し、排気処理設備を使用して室内の負圧を維持することにより、解体工事を行っている室内の空気が外部に排出されないようにする。
- ◆ 解体工事着手基準以上のPCBの付着した設備・機器等の解体撤去は、所定の適切な安全対策・防護対策を取り行う。
- ◆ 洗浄・拭き取り等により該当性判断基準値以下であることが明らかとなった機器等については、廃棄物分析で確認し、産業廃棄物として処分または有価物として売却する。

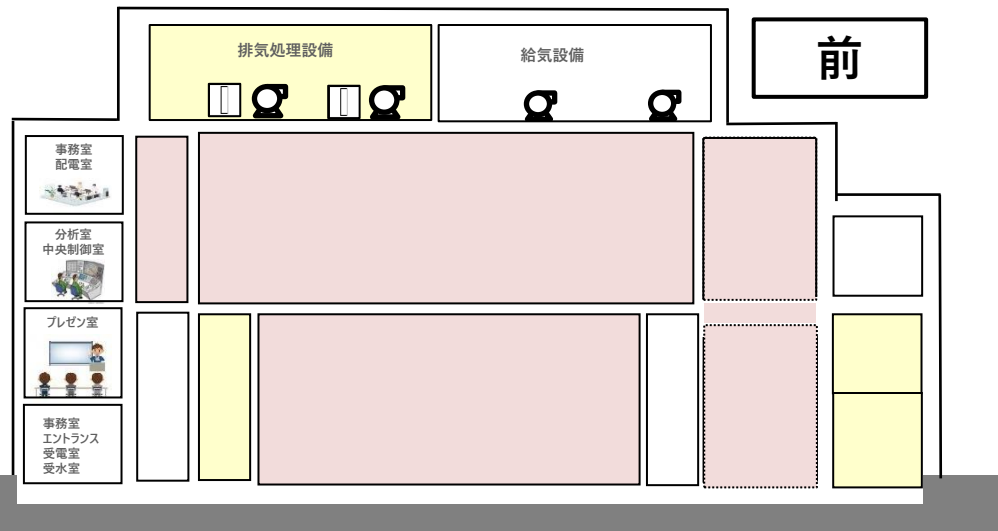
# 解体撤去のイメージ (3)～スケジュール



# 解体撤去のイメージ

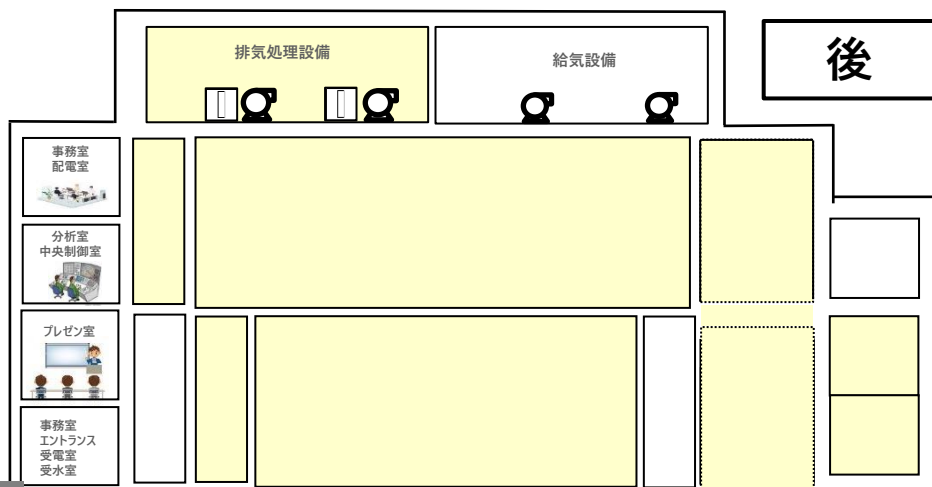
## (4)～建屋に付着したPCBの除去分別

< PCB処理施設 (イメージ) >



- : 建屋の除去分別前
- : 建築物の解体工事着手基準以下
- : 非管理区域

天井、床、壁、柱のPCB濃度を低減

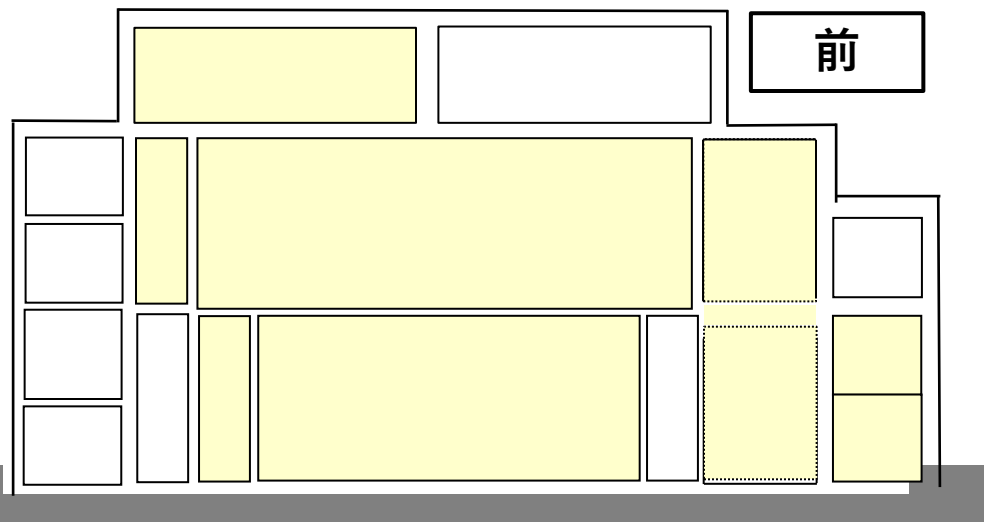


- ◆ 天井、床、壁、柱等について、付着状況調査を実施する。
- ◆ 天井、床、壁、柱等に付着しているPCBの洗浄・拭き取り、さらには表面の研削、はつりを実施し、PCBを除去する。研削、はつり等を実施する際には防塵対策を講ずる。
- ◆ 建築物の除去分別の際にも負圧を維持し、排気処理設備からの排気は活性炭フィルタ等で処理し、大気中に排出する。
- ◆ 排気処理設備は、建築物の除去分別終了後に停止し、必要に応じて除去分別を行い解体撤去する。

# 解体撤去のイメージ

## (5)～建物の解体工事

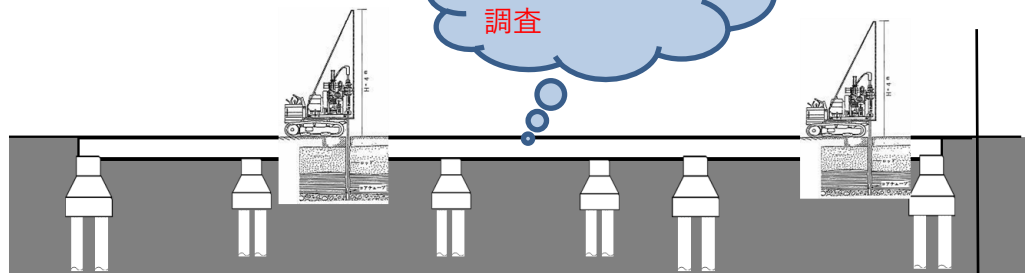
< PCB処理施設 (イメージ) >



建物を撤去

後

基礎撤去及び土壌調査



- ◆ 建築物解体時には養生を行い、周辺環境へ配慮する。集塵装置や散水設備による防塵や粉じん飛散防止対策も徹底する。
- ◆ 一部の柱・梁等に低濃度PCB付着が残る場合には、その部分にPCBの拡散防止措置を講じたうえで解体する。
- ◆ 最終的に土壌調査を実施する。